

科目名 SS 化学β

理数科選択
3年次 3単位

目標 化学的な事物・現象に対する探究心を高め、基本的な概念や原理・法則の理解を深める。また、化学基礎で学習した内容を、さらに発展的な学習をすることによって化学基礎への理解をさらに深める。

位置 日常生活で観察される物理現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験
づけ などに関する基本的な技能や思考力を身に付けるようにすることが大切です。

■使用する教材

- ・問題集
- ・プリント
- ・化学の教科書 ほか

■学習する単元とおおよその時期

- ・物質の状態・気体・液体の性質【4月】
- ・物質の変化・熱・光エネルギー【5月】
反応速度【5月】
化学平衡【6月】
- ・無機物質・・・周期表と非金属元素【7月】
金属元素と遷移元素【8月】
- ・有機化合物・脂肪族化合物【8月】
芳香族化合物【9月】
- ・高分子化合物・天然高分子化合物【10月】
合成高分子化合物【11月】
- ・問題演習・・・全範囲【12～2月】

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

各単元の内容の基本的理解を進めていきます。プリントに取り組みながら理解を深めて、真剣に授業に臨みましょう。

問題演習では実践的内容を想定したものを精選して取り組んでいきます。

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A 化学の特徴について十分理解しているとともに、自分の言葉で説明することができる。実験などに関する基本操作や記録などの技能をきちんと身に付け、その役割を理解している。	問題を見いだし見通しをもって取り組むことができ、科学的に考察している。自身の考えをまとめ、周囲と共有し考えを深めることができる。	化学の特徴に関する事物・現象について主体的に関り、見通しをもったり振り返ったりするなど、しっかりと科学的に探究しようとしている。
	B 化学の特徴について理解している。実験などに関する基本操作や記録などの技能をきちんと身に付けている。	問題を見いだし取り組むことができる。自身の考えをまとめ、周囲と共有することができる。	化学の特徴に関する事物・現象について、振り返り、科学的に探究しようとしている。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	定期考査、小テスト、実験課題の提出内容	定期考査、小テスト、思考実験 実験	授業中の参加態度 課題の提出状況